

むらまち通信

第371号

塚本むらまち計画研究室

主宰 塚本 保弘

北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10

携帯電話: 090-7515-7057

E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2024年5月7日 発行



2024 山菜 & 手打ち蕎麦を楽しむ会 の実施



満開を迎えたサクランボの木



瀬戸名人による手打ち蕎麦づくり



ウドを収穫する参加者の皆さん



収穫して種類ごとに並べた山菜



収穫した山菜の天ぷらづくり



大皿に手打ち蕎麦と山菜の天ぷらを盛り付けました

○ 実施状況

①日 時 令和6年5月6日(月) 9:30~14:00

②場 所 八剣山果樹園・八剣山ワイナリー

③参加者 13名

④実施内容

- ・山菜収穫 八剣山果樹園・八剣山ワイナリー山側通路
ウド、ポウナ、アズキ菜、イラクサ、セリ、タラの芽、
オオアマドコロ、ヨモギ、ミツバ、イタドリ 等 13種類
- ・ソバ打ち等 八剣山果樹園でソバ打ち及び天ぷら準備

八剣山果樹園はサクラの花が終了、サクランボやプラムなどの果樹の白い花が満開を迎えていました。参加者13名のうち8名が山菜の収穫し、5名がソバ打ちと天ぷら等の準備を実施。

八剣山の山側通路を散策しながら山菜を収穫。当日朝に桜井隊長が収穫した行者ニンニク、山わさび、アサツキを加え13種類の山菜で天ぷらを揚げました。揚げたことで山わさびの辛みが無くなり、行者ニンニクも美味しくなるなど、瀬戸名人の手打ち蕎麦にピッタリ合った春の味覚を満喫しました。

終了後、一部の参加者で行者ニンニクの収穫に向かいました。